

セキュリティの高いネットワーク・クラウド環境を実現し、 従来のシステム環境よりもコストを抑えた事例



株式会社 NSGアカデミー

業種	学習塾
教職員数	829名
本社所在地	新潟県新潟市
主な事業内容	進学塾 補習塾 個別指導塾 大学受験予備校

ホームページ <https://www.nsgac.co.jp/>

導入サービス

- クラウドゲートウェイ クロスコネクト
- フレッツ・VPN ワイド

クラウド利用サービス

-

サービス導入時期 2022年6月

ご担当者さま

業務管理部 プロダクトマネージャー
佐藤 圭介さま

クラウド導入前の課題

- ✔ 10年以上前に構築していたシステムは、冗長化されておらず保守に手間がかかっていた

NTT東日本を選んだ理由

- ✔ 万全なセキュリティ体制でネットワーク環境を構築したかった
- ✔ 先を見据えた提案や的確な進め方で営業・SE担当者の対応に安心することができた

クラウド導入後の効果

- ✔ セキュリティが高くなり、かつネットワークの速度遅延がなく利用できている
- ✔ 従来のオンプレミスのシステムよりもコストを抑えることができた

オンプレミス環境からクラウドへ移行し、セキュリティの高いネットワーク環境でシステムを運用している株式会社NSGアカデミーさま（以下、「NSGアカデミーさま」といいます。）の事例をご紹介します。



株式会社NSGアカデミー
業務管理部 佐藤 さま



株式会社NSG教育ネットワーク
総務部 重泉 さま

1. ご相談前の課題と背景

10年以上前に構築していたシステムでは、冗長化されておらず保守に手間がかかっていた

基幹システム（学習塾で利用する学費を集計する集計処理や模試処理などを行うシステム）をクラウド化する前は、10年以上前にオンプレミスで構築していたシステムを利用していました。基幹システム構築当初は、物理サーバーを購入して地場のデータセンターの場所を借りて置いていましたが、ハードウェアの故障があるとデータセンターに行かないといけない手間がありました。

システムの構築会社は京都にある会社（株式会社FREEMINDさま）なので、システムトラブルがあった際には、京都から新潟のデータセンターへ駆けつけるといったタイムラグがあったんです。物理サーバーに問題が起きる度に、このようなことを繰り返してはいけないと思っていました。（佐藤さま）

2. クラウドを選んだ理由

コストメリットがあり、柔軟な対応を可能にするのがクラウドだった

物理サーバーでは、サーバースペックを柔軟に変更できないため、オーバースペックのサーバーを利用していました。ですが、実際にシステムを使用してみるとその性能を使い切るのは、年に数回です。年に数回のためにオーバースペックなサーバーを購入していたので、なんとかできないか悩んでいました。

かといって、集計処理や模試処理など年に数回必要になる瞬間はあるので、サーバーのスペックを落とすわけにもいかなかったのです。そのような背景でクラウドを利用することで、その月に使用した分だけ支払う従量課金制であることを知り、コストメリットがあると判断できました。

また、弊社の基幹システムは、分析の観点が弱いことが課題でした。システム構築当初は、その時必要と感じていた指標で構成されていました。ですが、現在必要としている指標が入っていない、分析しにくいシステムになっていました。そのため、クラウド化に伴って将来的には人・お金・成績を複合的に分析できるシステムにしたいと思っていました。結果、分析の観点が容易に踏み込むことができそうだったのでオラクルクラウドにしました。(佐藤さま)

3. NTT東日本を選んだ理由

万全なセキュリティ体制でネットワーク環境を構築したかった

お客さまの顧客情報を取り扱っている以上、絶対に外部に漏れてはいけないという思いが弊社のポリシーとして強かったため、NTT東日本を選びました。学習塾は「お預かりする生徒さまを含めたお客さまの大切な個人情報を取り扱う」ことになるため、弊社のセキュリティに対する意識は高く、数年前インターネットVPN網を組む以前から外部からシステムに入れない環境になっていました。

グループ会社の株式会社NSG教育ネットワークのシステムにVPN網を組んであり、そのサーバーからしか基幹システムにアクセスできない状態です。これ程、社内の情報データは守られていたので、新たにクラウド化する際にも最もセキュリティを重要視していました。

色々な会社に相談した際、「インターネットVPNであれば、多少セキュリティの観点で落ちるけど、社内ネットワークには接続できるようになる」という言葉を頂きましたが、「セキュリティ的に絶対に大丈夫」という環境を作りたかったので、NTT東日本さまに閉域ネットワーク(IP-VPN)での構築をご依頼しました。

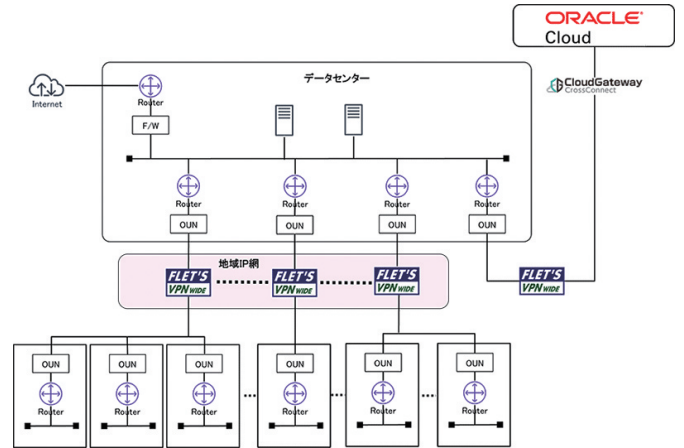
先を見据えた提案や的確な進め方で営業やSE担当者の対応に安心することができた

クラウド化に伴ってネットワークの選択肢としては、3つありました。

- インターネット
- インターネットVPN
- 閉域ネットワーク(IP-VPN)

セキュリティと一言でいっても単純な数値でわかるものでもないの、選定するのに何を基準に選べばいいのかわかりかねていました。そんな時にNTT東日本さまは、丁寧に話を進めて頂き、今後の展開や実現したいことを理解した上でご提案頂きました。

わからないことが多く、質問させて頂きましたが、その都度具体的に分かりやすく教えてくれました。私自身、見えてない範囲が大きかったのですが、「こういう所を気にした方がいいのではないか、このままで大丈夫か」という見えていないご指摘、アドバイスをもらえ、都度進めることができたのも大きかったです。(佐藤さま)



4. クラウド導入後の成果

セキュリティが高くなり、かつ従来よりもコストを抑えることができた

成果①: セキュリティが高く、かつネットワーク速度遅延が問題なく利用できている

冗長化して安定したサーバー環境になり、かつネットワーク速度の遅延がなく利用できています。クラウド化に伴って懸念していたのは、ネットワークの速度遅延でした。外部のクラウドに繋ぐため、ネットワークを経由すると今までより遅くなるのではないかと感じていました。

ですが、テストとして一部の社員に利用してもらった際に「何も気づかなかった」という反応を見て、安心しました。セキュリティ上安全性がまして、システムが使いやすくなった上に速度遅延なく使えているのは、1つの成果です。

成果②: 従来よりもコストを抑えることができています

クラウド化することで使い勝手がよくなり、クラウド導入後の方がコストを抑えることができています。従来であれば、物理サーバーのインシャルコストやリプレースなどコストがかかっていました。

クラウド化によりランニングコストはかかりますが、物理サーバー特有のコストがなくなります。オラクルクラウドのみの導入で1/2程度のコストを抑えることができ、NTT東日本さまの閉域ネットワークを導入してもオンプレミス化したサーバーよりも安く抑えることができました。今後、物理サーバーの更改時期やトラブルに見舞われなくなると思うと、時間的なコストも同時に削減されています。(佐藤さま)

※文中記載の組織名・所属・肩書き・取材内容などは、すべて2022年7月時点(インタビュー時点)のもので、
※事例はあくまでも一例であり、すべてのお客さまについて同様の効果があることを保証するものではありません。
※Oracle Cloud(オラクルクラウド)は、オラクルおよびその関連会社の登録商標です。

